

安全なアプリケーション モードに Cisco D9800 レシーバを起動する方法

目次

[概要](#)

[安全なアプリケーション ブート](#)

[手順](#)

[ファクトリ リセット](#)

概要

この資料に安全なアプリケーション モードに Cisco D9800 レシーバを起動する方法を記述されています。メニューシステムへのフロントパネル アクセスが利用できない機会があるかもしれません。これは破損したアプリケーション コード、か Cisco レシーバがブートモードのままになっている例が原因であるかもしれません。

もっとも一般的なアプローチは電源の再投入へメニューシステムがブーティングに戻るかどうかを見るレシーバです。

レシーバを循環させる電源がメニューシステムのリストアという結果に終わらない場合、もう一つのアプローチは安全なアプリケーション (アプリケーション) ブートを試みることです。

安全なアプリケーション ブート

現在のアプリケーションが不良であるために疑われる場合安全なアプリケーション バージョンに Cisco D9800 (D9800、D9854、D9859) レシーバを起動することは可能性のあるであるかもしれません。この手法はインストールされるレシーバに複数のアプリケーション バージョンがある現在のアプリケーション バージョンは不良です場合その時だけ可能性のあるであり。レシーバによって提供されたオリジナル アプリケーション バージョンは安全なアプリケーション バージョン、か常に戻ることができるバージョンとして現在のアプリケーション コードの更新バージョンに問題がある場合知られています。

手順

これらのステップは安全なアプリケーション ブートを入力するためにプロシージャを記述します。

1. Cisco レシーバから電源コードを切り離して下さい
2. フロントパネルを「選択します」ボタンを押し、保持して下さい
3. レシーバに電源コードを接続して下さい
4. x.xx が安全なアプリケーション バージョンであるところで「起動 vx.xx」を示すフロントパネル メッセージを待って下さい。一連のドットは続く必要があります
5. ボタンを離します。

一連のドットが画面を渡って完了するとき、レシーバは安全なアプリケーション バージョンに (起動後) 入り続ける必要があります。

この時点で、メニューシステムを回復し、現在のアプリケーションバージョンを確認できるはずです。ディスプレイは安全なアプリケーションバージョンを示します。

それise 賢明/消去削除するため最新のアプリケーション コードへ疑われた不良なアプリケーション コードバージョンおよび/アップグレード レシーバ再インストールするため。

注: 端に達する前に一連のドットが停止するようである場合 Cisco D9800 レシーバはアプリケーションバージョンに戻って起動し続けるかもしれません。これが発生するかもしれない1つの考えられる原因は現在のアプリケーション コードとセーフ アプリケーション コードの違いが余りにも大きいかもしれないレシーバプリセットする タイムアウト期間内のデータベース違いを解決することができないにはかもしれませんということであるといえます。これは現在のアプリケーション コードに起動し続けるレシーバという結果に終わります。この場合レシーバが安全な app バージョンに (起動後) 入ることを完了するまで、**SELECT ボタン**を保持するはずです。

ファクトリ リセット

別のオプションはフロントパネルからリセットされるファクトリを行うことであるかもしれませんが。これは現在のアプリケーション コードを変更しませんが、現在のコンフィギュレーションを消し、デフォルト設定と取り替えることによってただ潜在的なコンフィギュレーションに関する問題を解決します。 ホールディングの代わりに **SELECT ボタン**が、**左右カーソルキー**を握る以外上で使用されるかもしれないと同じプロシージャ。これは工場出荷時のデフォルト設定に再びレシーバを置きます。